

聖霊降臨後第15主日特祷（特定20）

すべて良きものの造り主、与え主である力と栄光の神よ、御名を愛する愛を私たちの心に植え、まことの信仰を増し加え、すべての善をもって養い、いつくしみのうちに歩ませてください。父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられる私たちの主、イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン

旧約聖書 アモス書 8章4－7節

8:4 これを聞け。貧しい者を踏みつけ、地の苦しむ者を滅ぼそうとする者たちよ。5 あなたがたは言う。「新月祭はいつ終わるのか。穀物を売りたいものだ。安息日はいつ終わるのか。麦を売りに出したいものだ。エファ升を小さくし、分銅は重くし、偽りの天秤を使ってごまかし、6 弱い者を金で、貧しい者を履物一足分の値で買い取ろう。また、屑麦を売ろう。」7 主はヤコブの誇りにかけて誓われた。「私は、彼らが行ったすべてのことを、いつまでも忘れない。」

詩 編 第113編

- 1 ハレルヤ。主の僕たちよ、賛美せよ || 主の名を賛美せよ
- 2 主の名がたたえられるように || 今より、とこしえに
- 3 日の昇るところから日の沈むところまで || 主の名は賛美される
- 4 主はすべての国を超えて高くいまし || その栄光は天を超える
- 5 私たちの神、主のような方がほかにあろうか || 高きところに座し
- 6 天にあっても地にあっても || 低きに下って御覧になる方
- 7 弱い人を塵の中から起こし || 貧しい人を芥の中から高く上げ
- 8 高貴な人々と共に || 民の中の高貴な人々と共に座らせてくださる
- 9 子のない女を家に住まわせ || 子らを授かり喜ぶ母にしてくださる。ハレルヤ

使徒書 テモテへの手紙一 2章1－7節

2:1 そこで、まず第一に勧めます。願いと祈りと執り成しと感謝とをすべての人のため

に献げなさい。2 王たちやすべての位の高い人のためにも献げなさい。私たちが、常に敬虔と気品を保ち、穏やかで静かな生活を送るためです。3 これは、私たちの救い主である神の前に良いことであり、喜ばれることです。4 神は、すべての人が救われて、真理を認識するようになることを望んでおられます。5 神は唯一であり、神と人との仲介者も唯一であって、それは人であるキリスト・イエスです。6 この方は、すべての人のための贖いとしてご自身を献げられました。これは、定められた時になされた証しです。7 その証しのために、私は、宣教者、使徒とされ、また異邦人に信仰と真理を教える教師とされました。私は真実を語っており、偽りは言っていません。

福音書 ルカによる福音書 16章 1－13節

16:1 イエスは、弟子たちにも次のように言われた。「ある金持ちに一人の管理人がいた。この男が主人の財産を無駄遣いしていると、告げ口する者があった。2 そこで、主人は彼を呼びつけて言った。『お前について聞いていることがあるが、どうなのか。会計の報告を出しなさい。もう管理を任せておくわけにはいかない。』3 管理人は考えた。『どうしようか。主人は私から管理の仕事を取り上げようとしている。土を掘る力もないし、物乞いをするのも恥ずかしい。4 そうだ。こうすれば、管理の仕事をやめさせられても、私を家に迎えてくれる人がいるに違いない。』5 そこで、管理人は主人に借りのある者を一人一人呼んで、最初の人に、『私の主人にいくら借りがあるのか』と言った。6 『油百バトス』と言うと、管理人は言った。『これがあなたの証文だ。早く座って、五十バトスと書きなさい。』7 また別の者には、『あなたは、いくら借りがあるのか』と言った。『小麦百コロス』と言うと、管理人は言った。『これがあなたの証文だ。八十コロスと書きなさい。』8 主人は、この不正な管理人の賢いやり方を褒めた。この世の子らは光の子らよりも、自分の仲間に対して賢く振る舞っているからだ。9 そこで、私は言うておくが、不正の富で友達を作りなさい。そうすれば、富がなくなったとき、あなたがたは永遠の住まいに迎え入れてもらえる。10 ごく小さなことに忠実な者は、大きなことにも忠実である。ごく小さなことに不忠実な者は、大きなことにも不忠実である。11 だから、不正の富について忠実でなければ、誰があなたがたに真実なものを任せるだろうか。12 また、他人のものについて忠実でなければ、誰があなたがたのものを与えてくれるだろうか。13 どんな召し使いも二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を疎んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。」